

イクボス等推進事業【小矢部市】

個別事業費	451 千円
交付金額	224 千円

地域の実情と課題

令和4年度に実施した「男女共同参画に関するアンケート調査」によると、「家庭生活で平等と感じている割合」がH29年度27.5%からR4年度24.7%、「職場で平等と感じている割合」がH29年度からR4年度19.3%とそれぞれ低下しており、家庭や職場における女性の不平感が存在している。

また、同アンケートにおいて、「仕事」・「家庭生活」・「地域・個人の生活」の優先度について質問したところ、「仕事を優先」を希望する方が6.8%に対して、現状そうしている方が21.7%と大きく乖離しており、希望なくても仕事を優先せざるを得ない方が多く、働き方改革が必要となっている。

事業の特徴

イクボス登録事業所及び未登録事業所を対象としたイクボス普及啓発の研修会を開催し、市内事業所へのイクボスについての理解を醸成する。

また、市内全域においてワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進等についての出前講座や年に一度「おやベイクボス宣言事業所」登録式を開催することで、イクボスや女性活躍に関する意識について市民への周知を図る。

市内全域の事業所アンケートの配布・回収を実施し、その調査結果を公表することによって市内事業所の現状と課題を明確化し、分析や考察

事業の効果

市内事業所へのイクボス等普及啓発により、今年度、新たに5事業所が「おやベイクボス宣言事業所」に登録された。

事業所アンケートを取ることで、働き方改革に関する意識調査を行うことができ、働き方改革に取り組んでいる団体が増加傾向にあるという結果になった。

目的・目標

市内事業所へのイクボス等普及啓発により、今年度、新たに5事業所が「おやベイクボス宣言事業所」に登録された。

事業所アンケートを取ることで、働き方改革に関する意識調査を行うことができ、現在の働き方のメリットや労働条件に臨むことについて、年代や業種によって異なるという結果になった。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	「おやベイクボス宣言事業所」登録事業所数	100事業所 (アウトカム)	92事業所	92%
	事業所アンケート回答数	650名 (アウトカム)	401名	62%
事業KPI	「おやベイクボス宣言事業所」登録事業所数	100事業所 (アウトカム)	92事業所	92%
	出前講座の参加者数	300名 (アウトカム)	363名	121%

連携団体

小矢部市企業協会、小矢部市商工会、市内の企業や自治会等

今後の課題

今後も、イクボス等普及啓発のために、新しくイクボス宣言された事業所には登録式を行い、広報やケーブルテレビや新聞で、働きやすい事業として広くPRしていく。

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進等に関する出前講座について、市内の地区を順番に回って、市内全域において行う必要がある。

事業所アンケートの結果については、分析や考察から次年度への研修事業等へ活用することが重要である。

事業の概要

○おやバイクボス宣言事業所登録式
新たに5事業所が登録

○出前講座の開催(市民への周知)
イクボス普及に関する寸劇を計6回開催
参加者数:363名

○イクボス研修会の開催
テーマ:働きやすい職場環境づくりとは
～イクボス宣言のメリットとは～
グループごとに分かれ、イクボスについて
ディスカッションし、グループごとのテーマに
ついて発表した。

○アンケート内容の検討
働き方改革に関する意識調査

○事業所アンケート調査票の配布・回収
180事業所中401名から回答

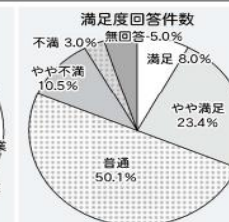
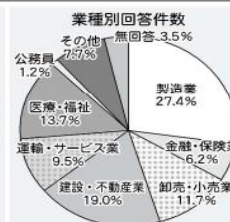
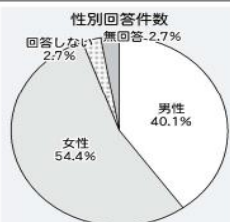
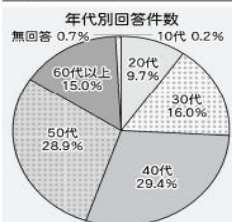
○調査結果の公表
男女共同参画推進員連絡会の広報誌に
掲載し全戸配布



事業所における働き方改革に関するアンケート2025

(小矢部市内事業所の401名から回答いただきました)

回答者構成:



働き方改革回答集計:

